

(あて先) 上越市長

記入例

(土地所有者または開発者) 住所：上越市〇〇〇〇

氏名：〇〇 〇〇

電話：△△△-△△△△

(法人・団体の場合は下欄に担当者等を記載することで押印省略可)

(上記代理人) 住所：上越市●●●●●

氏名：●● ●●

電話：▲▲▲-▲▲▲▲

上越市農業振興地域整備計画に定める農用地利用計画の変更申出書

上越市農業振興地域整備計画に定める農用地利用計画（農振除外）を変更したいので、関係書類を添付し、申請します。

1 農用地利用計画の変更を要する土地の所在等

Table with columns: 上越市区 (大字, 字), 地番, 地目 (登記簿, 現況), 面積 (登記簿, 変更), 所有者の氏名. Includes rows with numerical data like 〇〇, 〇〇, 〇〇, 田, 田, 900, 252, etc.

- 責任者は、申請書等を提出するに当たり責任を有する方を記入してください。(必ずしも代表者である必要はありません。)
- 担当者は、提出に係る事務担当者としてください。(責任者と同一でも結構です。)
- 確認のため、記載された連絡先に市から連絡をさせていただく場合があります。
- 従来どおり押印した書類も受理します。この場合、責任者及び担当者の欄は記載不要です。

Table for responsibility and contact info with columns: 責任者, (役職), (氏名), (連絡先); 担当者, (役職), (氏名), (連絡先).

申請者が法人・団体の場合は、「責任者及び担当者」欄を記入することにより、右上の「氏名（代表者氏名）」の欄の押印を省略することができます。

## 2 計画変更を申請する理由

(各自の事情から、計画変更の必要性和緊急性を明らかにして下さい)

現在、両親と別居し、市内の会社に勤めています。

両親（父〇歳、母〇歳）は農業を営んでおりますが、高齢になるにつれ農作業の負担を強く感じるようになるとともに庭の樹木の手入れなどもおぼつかない状況になり、今後の生活に不安を抱くようになりました。

今後、両親の生活を支えていくため同居を考えましたが、今の居宅は老朽化しており、また両親を含め家族〇人（両親、自分、妻、子〇人）が同居するには手狭なため、自分の居宅を申請地に建設して、農業を手伝いながら会社勤めをしていくため、今回農用地区域からの除外を申し出ます。

### 3 位置選定経過

1	申請地で計画する事業(用途)								
一般農家住宅									
2	事業計画の必要な規模に係る説明								
(計画総面積について、個々の施設で要する面積から全体の内訳を説明すること)									
<table><tr><td>・住宅用地</td><td>242.74㎡</td></tr><tr><td>・庭、家庭菜園</td><td>171.69㎡</td></tr><tr><td>・冬期堆雪場</td><td>87.57㎡</td></tr><tr><td></td><td>502.00㎡</td></tr></table>		・住宅用地	242.74㎡	・庭、家庭菜園	171.69㎡	・冬期堆雪場	87.57㎡		502.00㎡
・住宅用地	242.74㎡								
・庭、家庭菜園	171.69㎡								
・冬期堆雪場	87.57㎡								
	502.00㎡								
3	事業計画を遂行するに前提とする立地条件								
(設置予定の施設の性格から、必要とされる地理的条件を説明)									
・必要規模を確保できること、既存集落の近隣であること、接道条件が良いこと、上下水道と容易に接続できること。									
4	選定経過								
(2、3を踏まえ、転用可能なエリアから数箇所を候補地として列挙し【農用地以外→農振白地地域→申請地】選定の経過を具体的に記載すること)									
【候補地1】									
・農用地区域外の雑種地であるが、地権者の了解が得られなかったことから不可									
【候補地2】									
・農用地区域外の自己所有地であるが、集落から離れていること、また必要規模が確保できないことから不可									
【候補地3】									
・農用地区域外の農地であるが、上下水道を接続する管が近くにないため、接続費用が莫大にかかるため断念。									
以上周辺には立地条件に見合う、農振白地地域の土地はなく、農用地区域内の土地も併せて利用可能な土地に範囲を拡大し、選定を行ったところ、当該地を選定しました。									

**4 周辺農地の営農に支障を及ぼさない措置** ※汚水排水の処理方法・経路などを記入

<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲は擁護ならびにU次溝を設置し、隣接農地への土砂の流出を防止します。</li> <li>・家庭雑排水は、合併浄化槽を設置して、東側の排水路に放流します。</li> </ul>
--

**5 申請地の土地改良事業施行状況** ※農業構造改善、県営ほ場整備、かんがい排水事業などを記入。

事業名	地区名	工期	受益面積
県営ほ場整備事業	〇〇工区	昭和〇年～昭和〇年	250ha

**6 他法令の確認** ※関係部局の窓口で実際に確認した年月日及びその確認結果を記入。

区分	関係部局名 確認日	確認結果
農地法	農業委員会事務局 担当：〇〇 令和〇年〇月〇日	※農地転用の許可見込み、農業従事者（農家住宅の場合）の確認など 許可対象案件であり、その見込みがあることを確認済みです。
都市計画法	都市整備課 担当：〇〇 令和 年 月 日	※開発許可の見込みなど 許可対象案件であり、その見込みがあることを確認済みです。
建築基準法	建築住宅課 担当：〇〇 令和〇年〇月〇日	※接道要件など 建築基準法上の道路に接続していることを確認済みです。

**添付資料** （表示順に綴じて提出ください。） **※正本1部、副本2部提出**

- (1) 住民票（法人の場合は法人登記簿謄本または抄本、定款の写し）
- (2) 位置図（住宅地図等の写し等に要望箇所を朱書きで記入してください。）
- (3) 公図の写し
- (4) 土地の全部事項証明書の写し（申請地全部）部
- (5) 土地利用計画図（配置図・平面図）兼 排水計画図
- (6) 位置選定経過図
- (7) 申請箇所の写真（変更箇所を赤で囲み、撮影年月日及び撮影方向記入の位置図添付）
- (8) 意見書
- (9) 隣地同意書、土地所有者同意書
- (10) 設置予定の施設等の詳細
- (11) 土地提供農家等に対する営農確保措置
- (12) その他必要な書類（建築物の場合、平面図・立面図）（分筆する場合、求積図）

## 意見書

土地改良区	住 所 上越市大字〇〇 代表者 理事長 氏 名 〇〇 〇〇	令和 〇年 〇月 〇日  印
農業協同組合	住 所 上越市大字藤巻 代表者 代表理事理事長 氏 名 〇〇 〇〇	令和 〇年 〇月 〇日  印
町 内 会	住 所 上越市大字〇〇 代表者 町内会長 氏 名 〇〇 〇〇	令和 〇年 〇月 〇日  印
農 家 組 合	住 所 上越市大字〇〇 代表者 農家組合長 氏 名 〇〇 〇〇	令和 〇年 〇月 〇日  印

※土地改良区は、申請地を所管する土地改良区

※農業協同組合は、えちご上越農業協同組合本店（藤巻）

※意見書の徴収順は、（町内会、農家組合）→土地改良区→農業協同組合

### ◆農用地利用計画の変更に係る意見について

申請者 〇〇 〇〇 による農用地利用計画の変更について、  
下記のとおり意見を付します。

### 記

土地改良区	意見なし
農業協同組合	意見なし
町 内 会	意見なし
農 家 組 合	意見なし







## 土地提供農家等に対する営農確保措置

土地提供者	専兼別			現経営耕地面積 【自作地+借地】 (m <sup>2</sup> )			土地提供後の経営耕地面積 ( )内は提供面積 (m <sup>2</sup> )			今後の営農計画 (離農、代替地、拡大等)
	専業	一兼	二兼	田	畑	計	田	畑	計	
〇〇 〇〇			○	4,200	250	4,450	3,700 (500)	250 ( )	3,950 (500)	提供後の面積で 営農を継続
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
							( )	( )	( )	
合計 1戸				4,200	250	4,450	3,700 (500)	250 ( )	3,950 (500)	

※上記欄については、上越市農業委員会が管理する農家基本台帳を閲覧して記載してください。

※土地提供者の欄で、提供者が認定農業者の場合は◎を付けてください。